

PTA 会報 No.6

令和 3 年 11 月 16 日
大和市立南林間中学校
PTA 会長 望月 保志

第 6 回役員会

〔 11 月 6 日(土)運営委員会中止。役員会のみ開催 〕
年内 12 月 4 日 (土) に予定していました運営委員会も中止とします。

PTA 会長挨拶

保護者の皆さまには日頃から PTA 活動にご理解・ご協力をいただきまことにありがとうございます。神奈川県もやっと新規陽性者が一桁となってきましたが、冬にむけてまた第 6 波が 1 月位には来るとも懸念されております。受験をひかえている皆さん十分にお気をつけ下さい。緊急事態宣言は解除され、各委員会の方々におかれましては、予防対策を考えながら定例会を実施して頂いております。年度末及び来年度のイベントの準備等宜しくお願いたします。秋のイベントも、早々と中止が決定している中、夏休みに応募させて頂いた南林間文化祭の標語・ポスターを 11/27・28 に、南林間コミセンにて、「南林間活性化会議みんなで文化祭」と題して、展示を行います。詳細は、全生徒に配布致しましたので、ご確認の上、ご来場ください。宜しくお願致します。引き続き PTA 活動にご理解とご協力の程宜しくお願いたします。

委員会報告

3 学年委員会

コサージュ検品作業
11/15(月) 16(火)
15:00~

1 学年委員会

第 2 回定例会

11/27(土) 13:00~

指名委員会

第 3 回定例会

・候補者への連絡結果報告
・次回候補者への連絡内容確認
次回 12/4(土) 14:00~

成人・厚生委員

・リサイクル回収後の確認作業

次回 12/11(土)

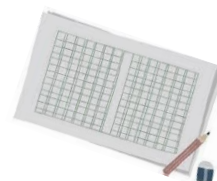
11 月 5 日までの制服回収では皆さまのご協力をいただき、ありがとうございました。

今年度は行事での回収が出来ないため、回収期間が過ぎましても制服を随時集めております。もし着られなくなった制服やジャージがご家庭にありましたら、お子さまを通じてお持ちいただくか面談等で学校にこられる際にお持ちください。今後ご協力をよろしくお願いたします。

★★★対外活動報告★★★

- 10月 6日(水) 南林間地区家庭・地域教育活性化会議・・校長先生・望月会長・田中副
- 10月 23日(土) 南林間地区みんなで文化祭打ち合わせ・・・・・望月会長・田中副
- 11月 14日(日) 南林間地区みんなで文化祭打ち合わせ・・・・・望月会長・田中福

学校長挨拶



「行事の次の日は休むな」

3年生のキャンプという名の修学旅行も、2年生の遠足も、1年生の遠足も無事終わりました。まだ、完全復活とはいきませんがどうか学校も以前の姿に戻す努力をしているところです。「after コロナ」をどのように戻していくかが目下最大の課題と考えています。

保護者の皆さまには本校の教育活動に日頃からご理解ご協力を賜りまして誠にありがたく思っています。保護者の皆さまのお力添えなくして教育活動の実施はあり得ないと思っています。これからも引き続き本校生徒の成長を考えて教育課程を編成していきますので、南林間中学校の保護者の皆さまのお力で支えていただければ、生徒自らが楽しもうと思える学校の実現に近づいて行けるものと信じています。

PTAの活動もまだまだ本格始動とはいかないようですが、教育課程同様PTA活動も「after コロナ」を見据えて大事な時期を迎えているように思えます。どうぞ本部の皆さんと一丸となって「after コロナ」を充実したものとして迎えられるようにと思っています。

大きなことが終わった後、という意味では今、学校は最初に書いたように行事を終えたばかりです。私は担任時代、生徒に「行事の次の日は休むな」とよく言ったものでした。そんな担任時代に大切にしていたことを初任の先生に向けて書いたものを引用したいと思います。

『行事の次の日はとても大切な日です。行事の根本は人間関係です。それが成果として現れるのが行事です。それをお互いに肌で、空気感で確認し合うのが「次の日」です。人間関係を発展させたと実感できる日が「次の日」です。「次の日」はその行事の感想、反省、振り返りをさせます。その時に「友」を感じながら、作文を書かせるのです。そこでより強く結ばれた心を認識し合うのです。行事の後の作文はそんな心の作文なのです。それを書く「次の日」は休んではいけないのです。行事の終わった後にそれを告げるのです。

こう上手く話が進めばいいですが、それは先生の手腕でどうにでもなるのです。いいクラスは偶然にできません。友達との信頼関係なども偶然にはできません。先生が仕掛けるのです。いいクラスは先生が作るのです。』

『クラス経営の材料として行事は使うのです。行事に振り回されるのではなく、行事を利用するのです。そして行事を使って人間を育てるのです。

ということは、行事の前と後では子どもの様子が変わってなければならないということです。勿論、良い方向にです。行事の後にクラスが落ち着かなくなったり、物が壊れることが多くなったりしたのでは、その行事は失敗なのです。教師はその見極めをプロの目で評価しなければなりません。

これは、残念ながらよくあることなのです。ただ単に行事をやるとこういうことが多くみられます。なぜこの行事をやるのか児童生徒にわからせて取り組ませることです。目的は何なのかです。それが示されてわかった児童生徒はその目標に向かって取り組みばいいのですから、動きやすいのです。

例え、先生に叱られたとしても、何が悪かったのか目的に照らせば児童生徒も納得するでしょう。寧ろよくぞ叱ってくれた、指導してくれた、と有難がられます。こうなれば、成功は手中に収めたも同然です。児童生徒自身が成長を感じ取ります。振り返りの作文も驚くほど充実した内容が書けるようになることでしょう。心も体も成長した成果です。作文だけうまく書けるように指導しても、書き手が成長していなければよい作文は書けません。

だからこそ、行事に向けた、練習の時間が大切なのです。練習の中で人間関係の摩擦も経験し、それを乗り越え、その行事の目的に向けて取組み、努力する時間だからです。

児童生徒との関わりは、このように、プロとしての仕掛けの上で成り立っていくものです。そのかかわりが濃ければ濃いほど、人と人の関係になっていくのだと思います。

さらにもう一つ、「行事の翌日は休むな」という指導を入れるということです。上述してきたように、行事後は自分たちの成長（反省も含みます）を確認し合うとても大事な時間なのです。その空気の中に身を置くことが大切なのです。特に人間関係を作るのが苦手な子にこの空気を味合わせることが効果的なのです。集団として成長しようとしている一員であることを自覚させるのです。運動会の後、文化祭の後、遠足の後、キャンプの後、修学旅行の後の担任からの話で言ってあげましょう。子どもたちとの合言葉のように「行事の後は休むな」が子どもたちの方から飛び出てくるようになるでしょう。』

こんなことを考えながら担任あるいは学年職員は生徒と向き合い行事を行っています。保護者の皆さまにも知っておいてもらえれば何かのお役に立つのではないかと思います。ちょっと書いてみました。

★★★お知らせ★★★

南林間地区家庭・地域教育活性化会議主催

南林間ポスター・標語 受賞者発表

<標語 中学生の部>

| | | | | | | |
|------|----|----|------|----|----|------|
| 最優秀賞 | 3年 | 藍田 | 果音さん | | | |
| 優秀賞 | 3年 | 中島 | 千紘さん | 1年 | 佐藤 | 嘉乃さん |
| 特別賞 | 3年 | 小川 | 桜さん | | | |
| 素敵で賞 | 3年 | 綱島 | 里菜さん | | | |

<ポスター 中学生の部>

| | | | | | | |
|------|----|----|------|----|----|------|
| 最優秀賞 | 3年 | 中田 | 桃子さん | | | |
| 優秀賞 | 2年 | 鈴木 | 駿さん | 1年 | 望月 | 結羽さん |

受賞された皆さま、おめでとうございます！

「みんなで文化祭」表彰式は、コロナ感染予防のため2名のみのご案内となります。受賞作品を含め、ご応募いただきました全作品は会場に展示しています。ぜひご来場ください。

応募された皆さま、ありがとうございました。

南 林 間 地 区 み ん な で 文 化 祭

日 時 : 11月27日(土) 14:00~17:00

28日(日) 10:30~17:00

場 所 : 大和市コミュニティーセンター南林間会館2階

展示作品 : 南林間地区ポスター・標語 (ご応募いただいた全作品)

南林間地区家庭・地域教育活性化委員および関係者の皆さま作品

持ち物 : 上履き・マスク

※ご入場の際はマスクの着用、手指の消毒、体温測定にご協力ください。

また状況により入場人数の調整をする場合がありますのでご了承ください。